

平成29年5月 No.140

くんねつぶ
社協だより



〔発行〕社会福祉法人 訓子府町社会福祉協議会
〔住所〕訓子府町東町398番地
訓子府町総合福祉センター「うらら」内
TEL 47-3536/FAX 47-5556
ホームページ www.shakyo.or.jp/hp/128/

シルバーパワー全開で名演！ 第40回老人芸能大会終わる

老連主催による、「老人芸能大会」が3月30日に町公民館で開催され、町内20老人クラブから291名の会員が参加され、総勢35組が合唱や踊りなど日頃の稽古の成果を発表し、盛んに拍手や声援が送られ盛会のうちに幕を閉じました。



※この社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成の一部で発行しています。

平成29年度 事業計画

＝事業方針＝

少子高齢化、人口減少や核家族化の進行など住民生活の多様化を背景に、地域社会や家族機能が低下し、ひきこもりなど社会的孤立の問題、経済的困窮や児童・高齢者の虐待の問題等、多くの生活課題が顕在化しております。この様な中、団塊の世代が高齢期に達し、各種制度改革が推進されてきているところですが、今年度から訓子府町においても「介護予防・日常生活支援総合事業」がスタートし、本会としても行政との連携、協働のもと「ともに支え合い、安心して心豊かに暮らせる地域社会の実現」を目指して、民間の地域福祉活動の拠点として、町内会や実践会をはじめ、ボランティア、各関係機関・団体等と連携を図りながら、地域社会の「つながり」を構築し、福祉事業の推進に努めてまいります。

【社会福祉事業】

①法人運営

- ・自主財源の確保
- ・地域福祉活動の推進
- ・職員の資質向上のため各種研修会等へ職員派遣
- ・社協事業を広く町民に理解してもらうために、社協だより（年4回）の発行、ホームページにより周知を図る

②地域福祉活動

- ・ふれあい昼食会の開催
- ・まごころ弁当配付事業の実施
- ・小地域ネットワークの促進を図るため、町内会及び実践会への支援
- ・見守り、訪問活動（話相手、声かけ、安否確認）
- ・「小地域助け合いチーム」活動に対する支援
- ・民生委員児童委員協議会との連携及び「ふれあいチーム推進事業」に対する支援
- ・車イスの無償貸出
- ・心配ごとや悩みごとに対して相談窓口を開設

③ボランティア活動推進事業

- ・ボランティアセンターの運営
- ・ボランティア活動の普及（周知、募集）
- ・ボランティアセンター登録（個人、団体）の推進を図る
- ・ボランティア実践者育成のための講習会、講座を開催
- ・町内小、中学校「福祉の学習」に協力
- ・ボランティア団体への活動支援
- ・町内各学校のボランティア活動へ助成

④共同募金配分金事業

- ・共同募金委員会の事務局を担当し、事業活動の推進
- ・赤い羽根共同募金運動の実施
- ・共同募金配分金事業
 - ◇老人福祉活動費助成
 - ◇身体障がい者福祉活動費助成
 - ◇児童、青少年活動事業費助成
 - ◇母子、父子福祉費助成
 - ◇その他福祉活動費助成
- ・歳末たすけあい募金の実施
- ・歳末まごころプレゼント事業の実施

⑤子育て・青少年福祉事業

- ・新生児に誕生証書を贈呈
- ・子ども会育成連絡協議会へ活動費を助成

⑥身体障がい者福祉事業

- ・障害者外出支援サービス事業の実施（町受託事業）
- ・身体障害者福祉協会訓子府分会の事務局を担当し、活動費の助成及び事業活動を支援

⑦高齢者福祉事業

- ・声かけ郵便事業の実施
- ・夜光反射材付きの杖を希望者へ無償配付
- ・老人クラブ連合会の事務局を担当し、活動費の助成及び事業活動を支援

⑧その他関係福祉団体との連携

- ・北見地区保護司会訓子府町分区の事務局を担当
 - ※「社明運動」への助成及び事業活動の推進
- ・釧路更生保護協会訓子府分会の事務局を担当
- ・訓子府町遺族会の事務局を担当し、活動費の助成及び事業活動を支援。

⑨福祉資金貸付事業

- ・生活資金及び医療資金の貸付け
- ・道社協制度資金（生活資金等）の周知及び申請の対応

⑩その他の事業

- ・高齢者等災害弱者の救援活動について、各関係機関等との連携
- ・葬儀用供花ポスターの頒布
- ・収集活動（リングプル等）の実施
- ・福祉バンク事業の実施
- ・災害被災者への見舞金贈呈

【訪問介護事業】

①身体介護業務

②生活援助業務

③社協の訪問介護事業の実施

④声かけ訪問の実施

【居宅介護支援事業】

①介護相談と訪問指導・助言

②介護保険居宅サービス計画の作成

③介護保険認定調査

④町の在宅福祉サービスに係わる情報収集業務及び申請代行

社協の評議員が改選されました

【任期：平成29年4月1日～平成33年6月】

- ・上野 敏 夫（若葉町）
- ・菅 野 仁（栄町）
- ・柳 澤 弘 子（東町）
- ・林 春 雄（若富町）
- ・興 石 英 男（旭町）
- ・菅 野 秀 行（常盤）
- ・西 和 彦（東幸町）
- ・塩 田 徳 夫（協成）
- ・森 下 直 治（東町）
- ・齊 藤 博 行（高園）
- ・八 巻 耕 二（西幸町）
- ・西 原 勇 一（駒里）
- ・石 田 敏 明（大町）
- ・山 田 順 子（穂波）

平成29年度 収支予算

【収入の部】

【単位：千円】

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減(%)	説 明
会費	1,149	1,141	0.7%	個人・法人による会費
寄付金	1,200	1,200	0.0%	一般・指定寄付
経常経費補助金	36,557	35,644	2.6%	町補助金
受託事業収入	1,306	1,341	-2.6%	町及び道社協からの受託金
共同募金配分金	1,392	1,451	-4.1%	赤い羽根共同募金等の助成金
介護保険事業収入	13,277	14,197	-6.5%	
訪問介護事業	6,512	6,387	2.0%	介護給付費等
居宅介護支援事業	6,765	7,810	-13.4%	介護給付費等
障害福祉サービス収入	746	1,129	-33.9%	介護給付費等
訪問介護サービス収入	175	103	69.9%	社協訪問介護利用料
貸付事業収入	1,090	1,000	9.0%	福祉資金貸付事業償還金
雑収入	85	85	0.0%	
受取利息等配当金	4	4	0.0%	
その他の収入	1,000	1,000	0.0%	
積立預金取崩収入	500	500	0.0%	
サービス区分間繰入金	300	300	0.0%	
前期末支払資金残高	958	1,058	-9.5%	前期繰越金
合 計	59,739	60,153	-0.7%	

【支出の部】

【単位：千円】

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減(%)	説 明
人件費	46,421	46,326	0.2%	職員給与等
事業費	2,678	3,156	-15.1%	各種事業経費
事務費	4,115	4,201	-2.0%	事務費等諸経費
共同募金配分金事業費	1,159	1,208	-4.1%	各種配分金事業経費
貸付事業支出	1,849	1,859	-0.5%	福祉資金貸付事業貸付金
その他の支出	1,000	1,000	0.0%	
サービス区分間繰入金支出	300	300	0.0%	
固定資産取得支出	1,217	1,103	10.3%	ヘルパー車購入費
積立預金積立金支出	200	200	0.0%	
予備費	300	300	0.0%	
当期末支払資金残高	500	500	0.0%	
合 計	59,739	60,153	-0.7%	

平成29年度 社協会員募集のお願いについて

本会は、社会福祉法において『地域福祉の推進団体』と位置付けられ、公共性と公益性をもった民間の福祉団体です。本会が行っている福祉事業に要する財源は『町補助金』をはじめ、『会費』、『赤い羽根共同募金助成金』、『寄付金』等で賄われており、中でも町民皆様からの会費は貴重な自主財源となっております。

皆様からの会費は本会運営に係る経費や地域福祉推進事業費だけでなく、幅広く地域に根差した各種事業に有効に活用させていただいているため、『社協会費』の協力をいただくことで、訓子府町の地域福祉活動に間接的に参加していただいているという意味も持ち合わせています。

本年度も地域の誰もが『安心・安全』に、暮らせるまちづくりを目指し、各種事業の推進に努めてまいります。『社協会費』へのご理解をいただき、継続したご協力と、新たな会員の加入をよろしくお願いいたします。

◆会員会費〔年額〕 【戸別】 ー□ 500円 【事業所等】 ー□ 1,000円

第18回 老連ハッピーボウリング大会

2月9日に町スポーツセンターで開催され、町内17クラブから総勢143名が参加し、熱戦を繰り広げました。Aブロックでは佐藤順一さん(大谷)、Bブロックでは渡辺一さん(大谷)が優勝しました。



平成29年度日赤会費募集のお願い

毎年5月は、赤十字運動月間です。

日本赤十字社では、災害援護奉仕活動や献血事業など、人間愛に基づく活動を行っています。この活動を支えているのは、町民の皆様からご協力をいただいております会費です。

昨年度、本町では602,400円の募金協力がございました。この募金運動は5月1日から31日までの1カ月間。全国一斉に実施されますので、昨年度に引き続き、本年度につきましても町民の皆様のお心あたまのご協力をお願いいたします。
※平成29年度よりこれまでの社員制度が見直され「社員」が「会員」へ、「社資」が「会費」へとそれぞれ呼称が変わりました。



ボランティアセンター

ボランティアセンターでは、ボランティアをしたい人と、ボランティアを必要とする人とを適切に結びつけるために、ボランティア活動に取り組む団体、個人の方のボランティア登録及びボランティア利用者を募集しています。

ボランティア実践者として登録をいただいた団体・個人の方にはボランティアのご依頼をお伝えする他、各研修会や講習会の案内、ボランティア情報の提供、相談などの支援を行っています。

登録に関する詳しい内容については、社協まで問い合わせ下さい。

第67回 「社会を明るくする運動」

この運動は、全ての国民が非行の防止と罪を犯した人たちの改善更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせて、「犯罪のない明るい地域社会を築こう」とする全国的な運動で、毎年7月1日～31日までの1ヶ月間が運動強調月間となっています。

運動期間中、町内では下記の事業が予定されています。町民の皆様のおたたくいご支へと、ご協力をよろしくお願い致します。

◎啓発活動

- ・啓発ポスター配布活動(6月)
- ・町内各所にのぼり旗を掲出(7月)
- ・ふるさとまつり会場での啓発資材配布(7月)

あたたかいご寄付をありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。皆様のご厚意に感謝し、地域の福祉活動に活用させていただきます。(平成28年12月11日～平成29年4月10日)

▽香典返しにかえて

齊藤 政市 様(豊坂)	大島 一恵 様(高園)
大内 秀子 様(穂波)	毛房 智幸 様(駒里)
小林 弘昌 様(旭町)	大澤 政市 様(大空町)
鏡 良昭 様(穂波)	伊藤 幸司 様(弥生)
齋藤 猛 様(福野)	藤森 恵美子 様(緑丘)
高橋 忠一 様(実郷)	
小川 久志 様(日出)	▽物品寄付
武田 勝博 様(栄町)	【車イス(1台)】
佐藤 好広 様(大町)	加藤 一俊 様(日出)
秋葉 正晴 様(北見市)	【雑巾(50枚)】
丸本 良子 様(末広町)	穂波婦人部 様

「生活資金」・「医療資金」を貸付いたします

経済的な理由で一時的に資金を必要とする方、負傷又は疾病の療養に必要な経費及びその期間中に生計を維持するため必要な資金を貸付けることにより、経済的自立及び安定した生活を送ることを目的に「生活資金」・「医療資金」を貸付けします。詳しくは社協までお問い合わせ下さい。

【限度額】

- ・原則5万円(無利子)